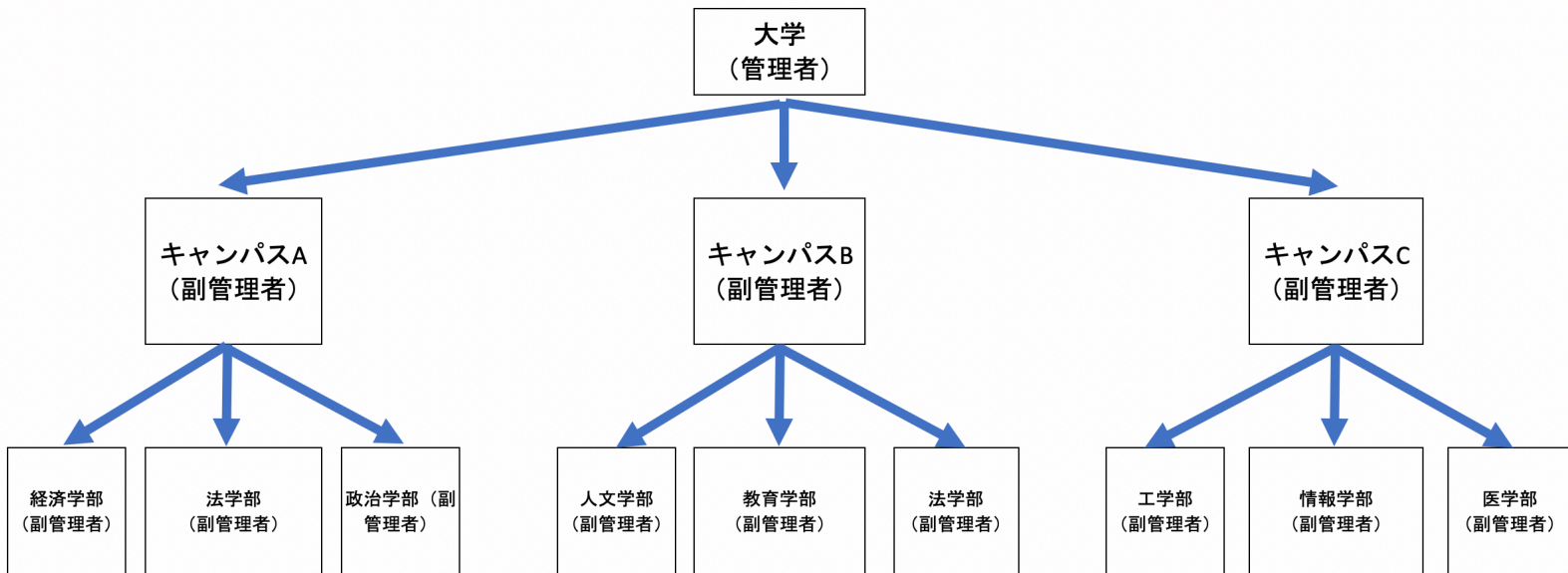


アカウントレベルの説明

Feedback Studio を使う際は必ずアカウントを管理する管理者が一人必要となります。下図のように、各キャンパスや各学部副管理者を指定している教育機関もあります。

マルチキャンパス イメージ



Turnitin の Feedback Studio に管理者としてログインすると、初期設定としてアカウントが1つ表示されます。



Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	設定されていません	

複数のキャンパスまたは学部が存在する機関の管理者は、各キャンパス・学部に副管理者を指定し、各副管理者のアカウントを作成できます。



Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	設定されていません	
129857	テストキャンパス	有効					--	設定されていません	
129858	テスト学部	有効		--			--	--	

副管理者用のアカウントを新規作成する場合は、次の手順に従ってください。

1. 新規アカウントの下に表示されている緑のプラスボタンをクリックします。



Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	設定されていません	

2. 「アカウント名」、「副管理者メールアドレス」、「副管理者の名字」、「副管理者の名前」を入力します。「このアカウントに副管理者を追加しますか？」のチェックボックスにチェックを入れます。

アカウントを追加する

アカウント名：

このアカウントに副管理者を追加しますか？

副管理者メールアドレス：

副管理者の名字：

副管理者の名前：

3. 副管理者に使用権限を付与する機能を選択し、「提出」ボタンをクリックします。

これらの機能を許可する：

匿名マーキング

Online Grading

PeerMark

グレードブック

ディスカッションボード

ETS® e-rater® テクノロジーを使用して文法チェック

Translated Matching (Beta)

フィードバック スタジオとTurnitin Classicへのアクセス：

インストラクタと学生によるフィードバック スタジオとTurnitinの切り替えを許可します。 [詳細情報](#)

レポートレポジトリオプション：

[詳細情報](#)

閲覧オプション：

受講生に対し課題の日付すべてを非表示にする

許可されているファイルタイプの既定課題設定：

アカウント課題既定を "全てのファイルのタイプを許可する" に設定す [詳細情報](#)

複数マーカ (ベータ版):

お使いのアカウントで「複数マーカ (ベータ版)」を有効にする [詳細情報](#)

提出物のリリース：

教育機関のインストラクタが提出物の全文を閲覧できるように許可する [詳細情報](#)

提出物の全文を閲覧するためのリクエストの送信先を選択：

インストラクタにリクエストを電子メールで直接送信する

すべてのリクエストに電子メールアドレスを指定：

[詳細情報](#)

Register for Google SSO

Follow this link to complete the registration form. We'll get in touch when you're all set up.

アカウントの作成を終えると、下図のような画面が表示されます。

Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	設定されていません	
129857	テストキャンパス	有効					--	設定されていません	
129858	テスト学部	有効		--			--	--	

Turnitin のシステムでは、各アカウントが次の項目にレベル分けされます。

- マルチキャンパス
- シングルキャンパス
- 学部
- 個人（個人レベルの場合、講師の追加は1名のみとなります）

管理者のアカウントレベルはデフォルトで「シングルキャンパス」に設定されています。したがって新規作成されたアカウントは学部と個人レベルに紐づけられます。今回のように管理者を全学の管理者に設定し、その下にキャンパスと学部のアカウントを作成する場合は、アカウントレベルの調整が必要になります。調整が必要な場合は、弊社までご連絡ください。

The screenshot shows a table of accounts with the following data:

アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	検索	設定	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効		+		⚙️	--	● 設定されていません	🗑️
129857	テストキャンパス	有効		+		⚙️	--	● 設定されていません	🗑️
129858	テスト学部	有効		--		⚙️	--	--	🗑️

Callout boxes provide the following information:

- シングルキャンパスからマルチキャンパスに変更 (Callout pointing to the 'Daichi Tanaka Demo' row)
- 学部からシングルキャンパスに変更 (Callout pointing to the 'テストキャンパス' row)
- 個人から学部に変更 (Callout pointing to the 'テスト学部' row)